

民主党ご一行のバス旅行と、トランプ大統領のツイート

Greatchain

2019/01/19

現在、米民主党は、トランプ大統領のメキシコ国境壁の建設案に必死に反対し、頑として予算を認めないので、米議会が歴史上初めての長期閉鎖に追い込まれている。職員の給料は払われていない。また、大統領の年頭教書演説の日取りも迫っている。そこで、おそらく、この演説が大きく喝采されるのを聞きたくない民主党の一行が、ブリュッセルとエジプトとアフガニスタンへの旅行を企てたもののようである。

そこで **Dems on a Bus to Nowhere** というユーチューブをご覧ください。わかりにくいですが、大体こういうことのものである。党首ナンシー・ペロシを頭とする民主党ご一行を乗せたバスが、すでに発車したところへ、トランプ大統領から次のようなツイートが入った：

ナンシー・ペロシ議員
下院議長閣下
ワシントン DC、20515

親愛なる下院議長様、

閉鎖という事情がありますので、残念ながら、あなたのブリュッセル、エジプト、およびアフガニスタンへの旅行は延期になりましたことを、お知らせしなければなりません。我々は、この7日間の小旅行を、閉鎖の事態が終わったあとで再検討させていただきます。80万人の偉大なアメリカの職員たちが、給料をもらっていない事態を考えれば、このPRの行事は、延期するのが極めて妥当であることは、合意いただけると確信いたします。私は、この期間中は、あなたはワシントンにいて、閉鎖を終わらせるために私と交渉しながら、強力な国境安全保障運動に加わっていただくのが、賢明であろうと考えます。もちろん、このような旅行には、もし民間航空機を利用していただいても、それは全くご自由であることを、ご承知おきください。どうか、すぐにもお目にかかれるよう希望しています。そして、もっと希望しますのは、開けばなしで危険な南方国境が、最後には、ご理解を得て、資金をいただけることです。これほどの死活問題であ

るその安全保証問題が、解決されるように、私は、最後まで見届けたいと思っております。

敬具

ドナルド・トランプ

すでにバスが発車した後で、この手紙が届いたので、彼らはどこも行き場がなく、あちらへこちらへと、いつまでも右往左往していたのだと、このユーチューブの主（女性）は、くつくつ笑いながら語っている。なるほどこれは確かに滑稽である。「民間機」云々のところは、こんなことに政府官用機を使うな、ということだと思う。

この女性はこれを、master troll（ネット上の皮肉などの傑作）だと言っているが、確かにそうであろう。このようなやり取りでは、いつもトランプが一枚上手であるように思う。大統領としてこれは真剣であり、深刻であり、非常識を論ず姿勢を見せている。しかし同時に余裕のあるユーモアを失っていない。どう見ても、この勝負はトランプのものようである。